

令和5年度

学生によるオレンジリボン運動

帝塚山大学 実施報告書



実施主体 帝塚山大学 オレンジリボン運動

実施内容 大学祭でのポスター展示、チラシ・オレンジリボンの配布

①事前に取り組んだ内容

オレンジリボンの啓発ポスターを作成し、大学内に掲示した。また、チラシやシール、リボンを設置し、学生が自由に持ち帰ることができるようにした。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

大学祭では、奈良児童虐待防止ネットワーク「きずな」と合同で、オレンジリボン運動のポスターやパネルを展示し、チラシやリボンを設置して自由に持ち帰ることができるようにした。展示ブースに来られた方と話をしたり、オレンジリボン運動についての説明をしたりした。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

大学祭の展示ブースに来られる方は「オレンジリボン」という言葉自体、初めて聞いたという人もいれば、聞いたことはある、なんとなく知っている、以前に少し調べて知っているなど、様々だった。じっくりとパネルやポスターを読み、ありがとうございました、と帰られる方もいれば、声をかけると質問をしてくださる方もいた。

たくさんの方と交流し、一緒に考えたり話したりすることで、「オレンジリボン運動」について、たくさんの方に知ってもらうことができた。また、そこでの交流は、展示ブースにいる私たちの、気づきや学びにもなった。説明をしたり、会話をしたりするなかで、自分自身の学びも深まった。

大学内では、昨年の展示でもらったリボンを今もつけている、と見せてくれた学生もいて、少しずつ広まっていると感じた。

